

ユーモアスピーチ船橋

2022 (R4) 年 5 月 12 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

185 回船橋ユーモアスピーチ

2022 年 5 月 12 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「ホッと一息」「リズム」
「自由題」「失敗題」

ロングスピーチ

中久木 一乗さま 「世界禁煙?デー」
-タバコの(少)ない国々-

関岡 直樹さま「田中英道東北大学名誉教授に教え
られた“な、なるほど!の日本史”」

4 月 14 日の参加者: 辻内、下村、入江、川田、大塚、
山中、中久木、佐々木、小林孝、安達、工藤、原田、
飯野、生島、小林寿、町田、植野、長嶋 18 名

主催: NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長: 長嶋秀治 043-261-5832

発行者: 長嶋秀治

編集&事務局: 町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 500 円

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 15:10~18:00

会場 船橋中央公民館 第2集会室
4 階

前回のロングスピーチ

知って得する「四字熟語」

大塚 親雄さま

四字熟語は魔法の言葉である。たった四文字であらゆる事柄を言い表している。一晴れた日には外で汗水を垂らして働き、雨の日には家の中で静かに本を読むような、そんな暮らしがしてみたい……。一晴耕雨読の暮らしがしてみたい。一気に締まった表現になる。あるいは「あの人は、自由で奔放な性格だ」とするところを「あの人は、自由奔放な性格だ」としたところで、たった一文字「で」を抜いただけなのに、文章がリズムカルになって勢いが出てくる。

ふるさと

四字熟語の古里は中国です。昔、中国から日本にさまざまな文化が伝わってきた。その一つが漢字で、日本に伝わった時に、四字熟語も一緒にやってきた。

では、どんなものが四字熟語なのか、大きく五つにわけることが出来る。

① 二つの熟語の組み合わせ「二字の熟語」+「二字の熟語」

- ・ 違う意味の熟語の組み合わせ。「七転八倒」「意気投合」
- ・ 同じ似た意味の熟語の組み合わせ。「完全無欠」「正真正銘」
- ・ 反対意味の熟語の組み合わせ。「弱肉強食」「右往左往」
- ・ 同じ字で始まる熟語が続く組み合わせ。「不眠不休」「一挙一動」

② バラバラの四つの字の組み合わせ。「花鳥風月」「喜怒哀楽」

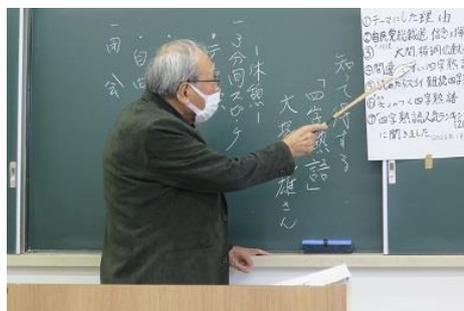
③ 三字の熟語の一字の組み合わせ。「五里霧+中」「一衣帯+水」

④ 昔から伝わっている、中国の故事成語から生まれたもの。故事成語とは、故事=古い話、成語=中国に昔から伝わる話がもとに生まれた言葉。「四面楚歌」「臥薪嘗胆」

⑤ 中国以外の国で生まれたもの。

中国と日本の熟語を組み合わせた「油断大敵」日本の熟語を組み合わせたもの「二束三文」

英語から生まれた四字熟語「試行錯誤」英語でトライアル・アンド・エラー。「一石二鳥」



一口に四字熟語と言っても、その数は約 3,000 項目もある。もちろんこれは、「優柔不断」「絶体絶命」などきわめてポピュラーなものから載籍浩瀚(さいせきこうかん)や奸佞邪智(かんねいじゃち)と言ったほとんどお目にかからないようなマイナーなものまで含めた数である。

そういう中で 日本人は四字熟語が好きである。惜しくも廃刊になってしまった雑誌『ビックリハウス』の読者投稿を一冊に集めた愉快な本『大語海』には、四字熟語のパロディー傑作が数多くある。そこから一部を紹介させていただくと。 呵呵大笑

- ・不笑不随(笑わず従わず) 夫唱婦随
- ・寝少忘大(ちょっと寝れば悩み事をすべて忘れること) 針小棒大
- ・成功到底(成功は到底望めないこと) 西高東低
- ・一猛打人(一打で逆転勝すること) 一網打尽
- ・菜食健美(野菜食は健康と美容に良い) 才色兼備 etc.

「四字熟語」は知っているだけではつまらない。日常生活の中で会話、文章で実際につかってみてこそ魔法の言葉として力を発揮するのである。

3 分間スピーチダイジェスト テーマ 「思いやり」「のどか」

中久木 一乗 : 「思いやり」

先進国の中で唯一、国家がタバコ会社を運営し販売を支援している国：日本にあって、私は国民のタバコ使用を減らすために努力していますが、人間性の未熟さゆえに、つい軽い気持ちで鋭くやり込めてしまい、かえって、タバコ使用の方の心の抵抗力を強化していました。

今後は、「タバコの本当の怖さは病気になると分かっているにもかかわらず止められない麻薬的依存性である」という真実を、重い槍に乗せて、心の芯にズシリと突き刺して」あげたい。これが本当のほんとうの意味での「思いやり」の気持ちであると考えます。

山中 昇 : 「自由題」

私は、週 1 回ペースで早朝に外食し、世の中の動きを見るようにしている。コンピューター、AI、ロボットが人間の労働を奪う時代が来ると言われて久しいが、確実にそうなっている現実を体験した。

船橋駅前のガストに行ったら、「猫型お運び(研修中)」ロボットが 2 台稼働していた。注文された料理を 6 段くらいの棚に乗せて運ぶのだが、障害物にぶつかることもなく、指定された席に迷わず届けてくれるすぐれもの。戻ってくると、くるっと回転して定位置にきっちり「駐車」する。ラベルを見ると、PUDU と書いてある。調べたら、中国深圳のメーカーだった。

ガストではお運びの仕事が無くなる方向だが、通りに出ると、ほぼ確実に「UBER EATS—現代のおかもち」の配達員の自転車とすれ違う。

Google の位置情報システムの発達のおかげで、スマホさえあれば、誰でも、迷うことなくデリバリーすることができる。このように、コンピューター、AI、ロボットが活躍する世界では、無くなる仕事もあれば、新たに生まれる仕事もある。

工藤 文夫：「のどか度 50%の千葉県が良い」

- 生まれてから 18 年間東京で暮らしてきたため、セカセカした事が当たり前の生活だった。
- 大学受験で都落ちして、関東平野のど真ん中に下宿して、たっぷりと『長閑』をあじわった。
- 「ポットトイレ」時の苦痛は一生忘れられない。(トラウマになり高額なウォシュレットを購入)
- 社会人になってから、勤務先が田舎(北海道・関東・中部)と東京の往復の連続も、都会と田舎の中間の「千葉」が、「のどか度 50%」で、ついの住家になりそうです

町田 雅和：「のどか」

他人が私を見て「のどか」と感じるかどうかと考えてみたら、2つ思い当たりました。1つ目は、バードウォッチングをしている私の姿です、近くの公園に双眼鏡をもって、あてもなくうろうろしている様は、一般人からは「のどか」に見えるかもしれませんが。2つ目は社会人落語家として出演する落語会です。やっている当人は一所懸命ですが、聞いている方は、よくあんな為にならない話を覚えて人前でやるなーと、馬鹿馬鹿しさの中に「のどか」を感じているかもしれません。

入江 清之：「親への思いやりの押しつけでは？」

歌のタイトル「手紙～親愛なる子供たちへ」は、年老い衰えて行く親から子供への頼みごとの歌で、作詞不詳(原語はポルトガル)、作曲と歌は樋口了一です。友人から私の息子へ見せたらとコピーを渡されたが、私は、これは親のエゴではと躊躇しているが、皆さんなら「どうする！」「どうする！」

歌詞の一部を抜粋。

楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを いやがるときには 思い出して欲しい
あなたを追い回し 何度も着替えさせたり 様々な理由をつけて
いやがるあなたと お風呂に入ったなつかしい日のことを
悲しいことではないんだ 旅立ちの準備をしている私に
祝福の祈りを捧げて欲しい

下村 正：「聞かねば良かった自分の歌声」

私の好きな趣味のひとつにカラオケがあります。コロナ明けも近いので先日、一人カラオケに行き約2時間、気合いを入れて12曲をすべてスマホで録音しました。目的はイマイチであれば削除し、合格点なら残して18番にしようと思ったからです。結果はほとんどが削除・・・改めて自分の歌声を聴き、幻滅しショックで一気にカラオケ熱が冷めた今日この頃でした。

植野 晏生：「時代考証」

時代劇の時代考証で日本古来の馬は、木曾馬のように西洋ではポニー並みの小馬。何故かサラブレッドが出てくるが誰も何も言わない。木曾馬などは数を揃えにくいからか、見場が悪いからか。(重いものを載せて20里も歩くし)、山登りや谷下りもできる。また「麒麟がくる」で帰蝶が立膝で座って物議を醸したとか、戦国時代は男女共そうしたらしいのに。(正座にしたのは、家光からとされている)

安達隆男：「泣き婆さん」

京都三条橋に傘売りや雪駄売りの二人の息子を持つ泣き婆さんと言われている人がいました。

天気の良い日には傘売りの息子が傘が売れないので可哀そうだ。雨の日には雪駄売りの息子が雪駄が売れないので可哀そうだ。泣いてばかりの婆さんを通りがかりの人が婆さんに天気の良い日には雪駄売りの息子が雪駄が売れる。雨の日には傘売りの息子が傘が売れる。と思いなさいと言った。そして、泣き婆さんが笑い婆さんになりました。このようなことは我々の日常でも多くありそうです。プラス思考を心掛けることで日々明るく豊かになると思います。

飯野 望：「思いやり」

自分が思いやりを持って接しても、相手に理解してもらえなかったり、その逆もあります。世の中電車の改札や、映画館の座席のひじ掛けの共有など、腹の立つことばかりですが、AI だけが思いやりがあります。おまえだけだ・・・ありがとう！！

『ハイ！思いやりとは、重たいヤリの事です！』

おいおい、お前までそんな事言う・・・やりきれないよっ！

『ソコ言い方は、なげやりだっ！』

大塚 親雄：「思いやり」

「思い」は誰にも見えない。けれど「思いやり」は見える。ところで 将棋界の藤井聡太は5冠であるが、不肖の私は今のところ3かん①体が動かん、②頭が働かん、③記憶が続かん、である。で プロの将棋界では負けたときは負けましたと言葉で言い深々と頭を下げる一方勝った方も 有難うございましたと頭をさげる。これも一つの「思いやり」であると思った。で つまるところ 有難うございます、すみません、はいという返事、は「思いやり」には欠かせない言葉だと、このテーマを通じて考えさせられました。

長嶋 秀治：「のどか」

「のどか」・・・いい響きですね。漢字で「長閑」・・・いい字面ですね。10 数年前のこと、お花見と墓参を兼ねて山形の鶴岡を訪ねたことがあります。鶴岡城址公園は満開の桜で、花見客は春を満喫している様子でした。墓地は山の中腹にあり、カタクリの花が一面に咲いていました。住職が温かい日差しを浴び、遠くに見える残雪の山々を眺めながら「春だのう、春だのう」と独り言のように呟きました。やっと待ちわびた春がやってきたという風情で、なんともいえない響きがありました。

予告：6月 「船橋ユーモアスピーチの会」

6月9日(木) 15時10分～ 船橋中央公民館 4階 第2集会室

ロングスピーチ

稲葉 勝弘さま：「名古屋学」

石渡 巧さま：「落語」

スピーチテーマ 「らくらく」、「夢中」、「自由題」

※ 3分間スピーチのダイジェストを、200字程度にまとめて送って下されば、会報誌に掲載いたします。 mac555new@ybb.ne.jp